

2007年1月11日

ジェイサット株式会社
代表取締役社長 磯崎 澄
(コード番号:9442 東証第1部)
問い合わせ先 広報 IR部 部長 宇佐 日出人
TEL 03(5219)7778

株式会社スカパーフェクト・コミュニケーションズ
代表取締役社長 仁藤 雅夫
(コード番号:4795 東証第1部)
問い合わせ先 広報・IR部 部長 新本 朋斉
TEL 03(5468)9400

株式移転計画作成および株式移転契約締結についてのお知らせ

ジェイサット株式会社(代表取締役社長:磯崎 澄、本社:東京都千代田区、以下「JSAT」といいます。)及び株式会社スカパーフェクト・コミュニケーションズ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:仁藤 雅夫、以下「スカパー」といいます。)は、2006年10月26日に締結した「基本合意書」に基づき、本日開催のそれぞれの取締役会の決議を経て、共同して株式移転計画を作成し、かつ株式移転契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせ致します。

なお、株式移転により2007年4月2日に設立を予定している両社の持株会社の商号は、2006年10月26日に発表しておりました「スカパー・JSAT株式会社」という商号から「スカパーJSAT株式会社」に変更致します(以下「持株会社」といいます。)。株式移転比率や株式移転の日程などにつきましては、2006年10月26日に発表した内容から基本的な変更はありません。

両社は、持株会社の設立に向け経営統合の準備を進め、持株会社設立を新たな出発点として、日本における有料多チャンネル放送の更なる市場拡大を図るとともに、通信・放送の融合を見据えた総合的な事業の拡大と経営の効率化を通じて企業価値を最大限に高めることを目指してまいります。

記

1. 株式移転の条件等

(1) 株式移転比率

株式移転に際して両社の株式に割り当てる持株会社の普通株式数の比率(株式移転比率)を、以下の通りと致します(以下「本株式移転比率」といいます。)

会社名	スカパー	JSAT
株式移転比率	1	4

これにより、スカパーの普通株式1株に対し、持株会社の普通株式1株を、JSATの普通株式1株に対し、持株会社の普通株式4株を、それぞれ割り当てます。

本株式移転比率につきましては、スカパーはモルガン・スタンレー証券株式会社を、JSATはメリルリンチ日本証券株式会社をファイナンシャル・アドバイザーにそれぞれ任命し、本株式移転比率に対する第三者機関としての評価を依頼しました。両ファイナンシャル・アドバイザーはそれぞれ市場株価分析、DCF(ディスカウントキャッシュフロー)分析等を用いて両社の企業・株式価値を算定し、その評価を踏まえ、両社が交渉・協議を行い本株式移転比率を決定致しました。

但し、上記株式移転比率は、算定の基礎となる諸条件に重大な変更が生じた場合は、両社協議の上、変更することがあります。

(2) 株式移転の日程

2006年11月11日	株式移転承認に係る臨時株主総会基準日（両社）
2007年 1月11日	株式移転計画の作成及び株式移転契約の締結（両社）
2007年 2月 9日（予定）	株式移転承認に係る臨時株主総会（両社）
2007年 3月27日（予定）	株式上場廃止日（両社）
2007年 4月 2日（予定）	持株会社設立登記日・持株会社株式上場日
2007年 5月中旬（予定）	株券交付日（持株会社）

但し、今後、手続を進める中で、やむを得ない状況が生じた場合は、両社協議の上、日程を変更することがあります。

(3) 持株会社の上場申請に関する事項

新たに設立する持株会社は、東京証券取引所に株式の上場申請を行うことを予定しております。上場日は、当該証券取引所の規則等に基づき決定されますが、持株会社設立登記日である2007年4月2日を予定しております。なお、株式移転に伴い、スカパー及びJSATの両社株式は、2007年3月27日付で東京証券取引所への上場が廃止となる予定です。

(4) JSAT発行の転換社債（2007年3月償還期限）に関する対応

JSAT普通株式に転換されない同転換社債につきましては、転換社債の社債要項等に従い、2007年3月をもってJSATが償還する予定です。

(5) 両社発行の新株予約権（ストックオプション）に関する対応

両社がストックオプションの目的で発行している新株予約権の扱いについては、各新株予約権の内容及び本株式移転比率を踏まえ、以下のとおり、当該各新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権に代わる持株会社の各新株予約権を交付する予定です。尚、各新株予約権の内容の詳細については、改めてお知らせ致します。

スカパー第1回新株予約権（計1,644個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第1回新株予約権1個（計1,644個）

スカパー第2回新株予約権（計2,909個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第2回新株予約権1個（計2,909個）

スカパー第3回新株予約権（計1,158個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第3回新株予約権1個（計1,158個）

スカパー第4回新株予約権（計2,599個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第4回新株予約権1個（計2,522個）

スカパー第5回新株予約権（計1,180個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第5回新株予約権1個（計1,180個）

JSAT第1回新株予約権（計1,000個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第6回新株予約権1個（計1,000個）

JSAT第2回新株予約権（計1,000個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第7回新株予約権1個（計1,000個）

JSAT第4回新株予約権（計300個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第8回新株予約権1個（計300個）

JSAT第5回新株予約権（計1,200個）の新株予約権者に対し、その保有する当該新株予約権1個に代わる持株会社第9回新株予約権1個（計1,200個）

* 新株予約権の目的である株式の種類及び数については、本株式移転比率を踏まえ、上記第1回から第5回の持株会社新株予約権では、新株予約権1個につき持株会社普通株式1株、第6回から第9回の持株会社新株予約権では、新株予約権1個につき持株会社普通株式4株とする予定です。

* 両社が発行している上記新株予約権の数は本日現在のものであり、今後の行使状況より変動する可能性があり、それに伴い、当該各新株予約権に代わる持株会社の各新株予約権の数も変動する可能性があります。

(6)本経営統合に伴う会計処理の内容

2006年4月から適用されました企業結合会計では、本株式移転は「取得」に該当することとなり、持株会社による被結合企業（JSAT）の資産・負債計上はパーチェス法（ ）を適用することとなる見込みです。

本株式移転の場合、持株会社はその連結決算において、JSATの「取得原価」と「時価ベースの純資産」の差額を、「のれん」として資産計上することとなり、その差額（のれん）を20年以内で償却することが義務づけられています。

2006年9月末のJSATの純資産による概算では、持株会社設立時において、100億円程度の「のれん」が発生する見込みです。但し、この金額は、あくまでも2006年9月末時点におけるJSATの純資産での試算ですので、2007年3月末時点におけるJSATの時価ベースの純資産によって、「のれん」の総額は変動致します。

また、「のれん」の償却年数につきましては、現時点では未定です。確定致しましたら、改めてお知らせ致します。

（ ）パーチェス法とは、被結合企業の資産・負債を時価で引き継ぐとともに、その取得原価を、対価として交付する株式の価値とする会計処理のことです。

(7)両社自己株式及びJSAT保有のスカーパー株式に関する対応

両社がそれぞれ保有している自己株式及びJSATが保有しているスカーパー株式に対し、本株式移転比率（スカーパー：1、JSAT：4）に応じて持株会社の株式を割り当てます。なお、株式移転により両社がそれぞれ保有することになる持株会社の株式につきましては、今後のM&A戦略における買収対価としての活用及び資本効率向上の為の自己株式消却等の選択肢を総合的に勘案して、統合グループの資本政策の観点から、検討及び決定していく予定です。

2. 持株会社の概要

(1) 商号 スカーパーJSAT株式会社【英文名：SKY Perfect JSAT Corporation】

* 両社の統合を強力に推進する観点から、2006年10月26日に発表しておりました「スカーパー・JSAT株式会社」という商号から変更致します。なお、英文名は変更ありません。

(2) 事業内容

- ・ グループの全体最適を図るための企画、運営、管理等を行い、各社の権限と責任を明確にしたうえで、業務執行を管理・統括し、グループ全体の経営を統括する。
- ・ グループの経営資源を有効活用し、利益成長を促進させるとともに統合効果を早期に実現させる視点からグループ経営戦略を策定し、これを実行する。

(3) 本店所在地 東京都千代田区を予定しておりますが、決定次第お知らせ致します。

(4) 設立予定日 2007年4月2日〔月〕

(5) 取締役及び監査役候補者

役職	氏名	主な現職
代表取締役会長	秋山 政徳	ジェイサット株式会社 取締役 専務執行役員
代表取締役社長	仁藤 雅夫	株式会社スカパー・フェア・コミュニケーションズ 代表取締役社長
取締役	平林 良司	株式会社スカパー・フェア・コミュニケーションズ 常務取締役
取締役	住友 裕郎	ジェイサット株式会社 上級執行役員
取締役〔非常勤〕	中谷 巖	ジェイサット株式会社 非常勤取締役 三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社 理事長 多摩大学 学長
取締役〔非常勤〕	森 正勝	株式会社スカパー・フェア・コミュニケーションズ 非常勤取締役 アクセンチュア株式会社 取締役会長
取締役〔非常勤〕	村井 純	学校法人 慶應義塾 常任理事 慶應義塾大学 環境情報学部 教授
取締役〔非常勤〕	大塚 博正	ソニー株式会社 コーポレート・エグゼクティブSVP
取締役〔非常勤〕	飯島 一暢	株式会社フジテレビジョン 取締役経営企画局長
取締役〔非常勤〕	池田 茂	エヌ・ティ・ティ レゾナント株式会社 顧問

取締役〔非常勤〕	間部 耕莘	ジェイサット株式会社 非常勤取締役 日本テレビ放送網株式会社 代表取締役相談役
監査役	亀山 将一	ジェイサット株式会社 監査役
監査役	霍間 良介	株式会社スカパー・フェクト・コミュニケーションズ 監査役
監査役〔非常勤〕	勝島 敏明	ジェイサット株式会社 監査役 公認会計士・税理士勝島敏明事務所 早稲田大学大学院 ファイナンス研究科客員教授(専任) 株式会社東京証券取引所 非常勤監査役
監査役〔非常勤〕	田中 健一郎	株式会社東京放送 経営企画局経営企画部長

- (6) 資本金 100億円
- (7) 発行予定株式数 設立時発行予定株式数 普通株式 3,696,037株
(2006年11月11日時点の両社発行済株式総数に基づく)
- * 単元株制度の採用は予定していません。
- (8) 決算期 3月31日
- (9) 上場証券取引所 東京証券取引所(市場第1部)
- (10) 会計監査人 監査法人トーマツ
- (11) 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
- (12) 今後の見通し

2008年3月期の見通しにつきましては、2007年3月上旬を目処にお知らせする予定です。

また、グループ中期計画を含む統合後のグループの事業見通しにつきましては、2007年3月末までに策定することとし、決定次第お知らせ致します。

配当につきましては、2007年3月期については、両社中間決算短信記載の配当見通しを維持する予定です。その後につきましては、両社の従前の配当額及びグループ中期計画を勘案し、安定配当を行っていく予定です。

3. 株式移転の当事会社(連結)の概要(2006年9月末現在)

(1)商号	株式会社スカパーフェクト・コミュニケーションズ	ジェイサット株式会社
(2)事業概要	有料多チャンネル放送プラットフォームサービス	通信衛星によるネットワーク関連サービス及び映像関連サービス
(3)設立年月日	1994年11月	1985年2月
(4)本店所在地	東京都渋谷区	東京都千代田区
(5)代表者	代表取締役社長 仁藤 雅夫	代表取締役社長 磯崎 澄
(6)資本金	50,083百万円	53,769百万円
(7)発行済株式総数	2,270,365株	356,418株
(8)純資産	88,656百万円	83,875百万円
(9)総資産	120,355百万円	176,310百万円
(10)決算期	3月31日	3月31日
(11)従業員数	476名	258名
(12)主要取引先	株式会社ペイ・パー・ビュー・ジャパン	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
(13)大株主及び持株比率	株式会社ソニー・放送メディア 12.47% 株式会社フジテレビジョン 12.47% 伊藤忠商事株式会社 (みずほ信託退職給付信託(伊藤忠商事口再信託受託者資産管理サービス信託)を含む) 12.47% ジェイサット株式会社 6.91% 株式会社東京放送 5.68%	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 17.64% みずほ信託退職給付信託(伊藤忠商事口再信託受託者資産管理サービス信託) 13.99% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (住友信託銀行再信託分・住友商事株式会社 退職給付信託口) 10.75% 日本トラスティ・サービス信 9.40%

		託銀行株式会社 (三井アセット信託銀行再信託 分・三井物産株式会社 退職給付 信託口) 日本テレビ放送網株式会社 6.31%
(14)主要取引銀行	株式会社みずほコーポレート銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 他	株式会社みずほコーポレート銀行 株式会社新生銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 国際協力銀行 他

(15) 当事会社の関係

資本関係	JSATはスカパーの発行済株式の6.91%を保有しております。 JSATはスカパーの連結子会社の株式会社スカパー・マーケティング、株式会社ペイ・パー・ビュー・ジャパン、マルチチャンネルエンターテイメント株式会社の発行済株式のそれぞれ49%、20%、10%を保有しております。
人的関係	JSATはスカパーに出向者5名を派遣しております。
取引関係	JSATはスカパーにアップリンク業務を委託しております。また、JSATはプロモーションチャンネル等の衛星回線をスカパーに提供しております。

(16)最近3年間の連結業績

(単位：百万円)

決算期	スカパー				JSAT			
	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期 見込み	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期 見込み
売上高	72,475	74,016	82,329	87,500	45,144	44,388	43,952	38,500
営業利益	4,152	2,826	261	-	10,965	8,063	2,636	10,200
経常利益	4,853	3,681	106	1,000	9,962	7,512	2,309	10,200
当期純利益	4,384	3,709	357	1,500	6,460	4,077	7,928	6,000
1株当たり当期 純利益(円)	1,957.23	1,630.78	162.56	696.73	16,926.50	11,233.68	22,320.52	16,906.53
1株当たり配当 金(円)	500	750	750	750	6,000	6,000	6,000	6,000
1株当たり株主 資本(円)	42,449.21	41,332.86	43,661.41	-	276,931.76	258,874.61	233,559.08	-

以上

* 本件に関するお問合せ先

ジェイサット株式会社

広報IR部 TEL:03-5219-7778 FAX:03-5219-7876

株式会社スカパーフェクト・コミュニケーションズ

広報・IR部 TEL:03-5468-9400 FAX:03-5468-9399